



インターネットマガジンを120パーセント
使いたおすためのウェブサイト

INTERNET+ 登場!

m a g a z i n e

「インターネット」も
「マガジン」も、
役立ち度100倍!!

URL <http://internet.impress.co.jp/>

知識交流の場へと
変化を遂げた

「INTERNETmagazine +」

本誌「インターネットマガジン」が提供するウェブサイト「INTERNETmagazine +」は「インターネットマガジン」だけでなく、「.NETテクノロジー」「インターネットデータセンターマガジン」「IPv6マガジン」そして単行本なども含めた、インターネットマガジンブランドの紙メディアすべてにアクセスできるサイトとして構成されている。さらに、すべての紙メディアが集まることで生まれるシナジー効果を十分に引き出した、ここでしかゲットできない情報もち早く提供。読者は、紙メディアだけでなく、デジタルメディアからも情報を得ることで、さらに激動のインターネット業界を深く知ることができるのだ。

そして、その試みとしていち早く用意されたのが編集部や著者と読者をつなぐ「QAの場」だ。ここでは、読者が紙メディアを読み、その情報をさらに深く知りたと思ったときに、その疑問に対して記事の執筆者、さらにはインターネットマガジンブランドの紙メディアにかかわる記事の項目のエキスパートたちが答えを提供するというものだ。

つまり、紙メディアというアウトプットだけでなく、10年にわたり築いてきた、編集部の人的ネットワークをそのまま読者にも提供しようというのが、「INTERNETmagazine +」の新しいフェーズなのだ。



Q&Aの場

「INTERNETmagazine +」に用意された、読者と著者、編集部、そして読者同士をつなぐコミュニティ「Q&Aの場」。インターネットの最新キーワード、重要テクノロジーなどについて活発な議論が行われている。

URL <http://internet.impress.co.jp/QA/>

Catch UP

「インターネット白書2003」ついに発売

1996年以来、毎年刊行されてきた「インターネット白書」。その2003年度版が、ついに7月2日に刊行される。「INTERNETmagazine +」では、白書のユーザーに向けて、その活用法、さらなる情報提供を行っていく予定だ。

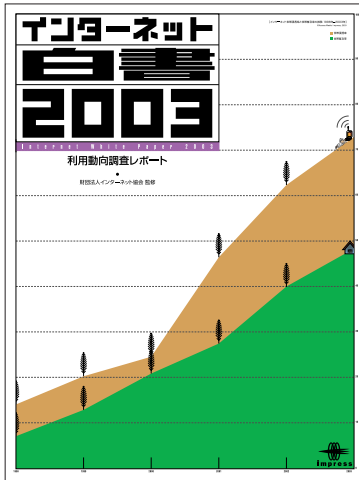
「2台目パソコンへのデータ&設定引越し安心マニュアル」発売
パソコンを買い換えたとき、もっとも困るのが2台目へのデータの移行の方法。この本には移行作業でつまづかないためのノウハウがぎっしり詰まっている。本の中で紹介された周辺機器ドライバーのダウンロードページや、便利なオンラインソフトなど、データ引越しお役立ち情報へのリンク集を提供する。

INTERNET+ のラインナップ

「インターネット白書2003」 7月2日発売

7月2日について発売される「インターネット白書2003」。今年は前年の白書に比べて、グラフ、データなどの資料の数が大幅にアップ。計544点の資料で、現在のインターネット業界の動向がわかるようになっている。今年のキーワードは、やはりワイヤレスとブロードバンド。たとえば、「公衆無線LANアクセスポイントの利用経験はモバイルユーザーの11.6パーセント」「家庭内のネットワークは31.1パーセントが無線LAN」「61.9パーセントがADSLを使っている」というデータから広帯域でコピキタなインターネットアクセス環境が整いつつあることを導き出している。

「インターネット白書」に掲載されたこれらの資料は、白書を購入した人に提供されるIDとパスワードを入力すれば、すべて「INTERNETmagazine+」からダウンロードできるようになるぞ。

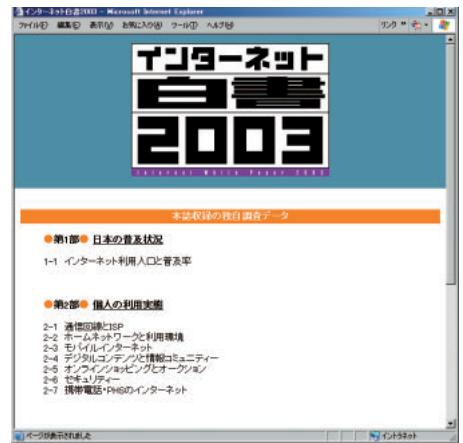


「インターネット白書2003」に掲載されたグラフなどはすべてこのページからダウンロードできる。オープンは7月2日から。

URL <http://internet.impress.co.jp/hakusyoku/>

「インターネット白書2003 利用動向調査レポート」

「インターネット白書2003」計544点の資料で現在のインターネット事情を読み解く。インターネットにかかわる人すべてにとって必須の書だ。



.NETテクノロジー

XMLウェブサービス時代に向けて選ばれては通れないキーワード「.NET」。この最新動向がわかるのが「.NETテクノロジー」のページだ。マイクロソフトが主催するテクニカルコンファレンスやセミナーのストリーミングまで見られてしまう!

URL <http://dotnet.impress.co.jp/>



Books

「インターネット白書」をはじめ、インターネットマガジンブランドの書籍を扱うページ。今後、PDFなどの形で、書籍のオンライン販売を強化していく予定なのでご期待!

URL <http://internet.impress.co.jp/books/>



IPv6 magazine

次世代インターネットのキーワード IPv6の「今」がわかるサイトがここ。速報、独自記事を重視した「IPv6スタイル」のページと強気に連携し、雑誌だけではない「価値」を提供する。

URL <http://internet.impress.co.jp/ipv6/>



IDC magazine

「インターネットデータセンター完全ガイド」最新号の内容をチェックできる。そのほか IDCの資料請求、見積りでも可能な、ITコストに頭を悩ませる人のためのページだ。

URL <http://internet.impress.co.jp/idc/>



無線LANのパワーを
120パーセント引き出すためのウェブサイト

無線LANユーザーの ポータルサイト Wiナビ+

モバイルは
ブックマーク必至!

URL <http://internet.impress.co.jp/winavi/>

無線LANスポット検索だけじゃない
News、HowTo、カタログがギッシリ
「インターネットマガジン」が、2002年9
月号から特別付録として収録してきた小冊
子「Wiナビ」。現在1,500件以上の無線
LANスポットの位置情報を掲載し、ほぼ日
本全国の無線スポットをカバーしたといっ
ていいだろう。そして、そのリソースをウ
ェブでも提供するのが、「Wiナビ」をベース
に作られた無線LAN情報のポータルサイ
ト「Wiナビ+」だ。

ここでは、小冊子「Wiナビ」で集めたデ
ータとインターネット上の地図サービスを
組み合わせ、ページの横にある検索ボツ
クスに「地名」を打ち込むことで、すぐに最
寄りの無線LANスポットが検索できる環
境を実現している。もっと詳しく検索をし
たい人は、「Wiナビ」のデータを利用した
「MapFan Web」の「無線スポット検索」
を利用するとい。

さらに、インターネットマガジンブランド
の紙メディアで取材、調査してきたHowTo、
製品レビューなどの無線LAN関連記事の
ほか、無線LANに特化した最新ニュース
を読めるのも、このサイトの大きな特徴だ。
無線LAN製品やサービスが発表されれ
ば、即座にその情報をキャッチアップ。さ
らに新製品は、ただの紹介でなく、その効
率的な使い方までを含めてレビューする。
まさに無線LANユーザーにとって、なくて
はならないポータルサイトとして完成して
いるのだ。



HOW-TO

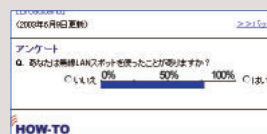


これまで、インターネットマガジン本誌で収録し
てきた、HOW-TO記事なども、この「Wiナビ+」
で読むことができる。

Catch UP

無線LANユーザーアンケートスタート!

「あなたは無線LANスポットを使ったことがありますか?」な
どのユーザーアンケートを実施。このデータを今後のコンテ
ンツに活かすことで、ユーザーのニーズへのリーチが高い、
新たなコンテンツを作っていく予定だ。



「MapFan.Net」に無線LANスポット検索の項目を追加
Wiナビ+の提供する無線LANスポット検索のサービスを、人気の地図ソフト「MapFan.Net」
(インクリメントP社開発)からでも使えるようになった。詳しい使い方を次ページに掲載して
いるので、ブロードバンド時代の地図ソフトで無線LANスポットを探し出してもらいたい。

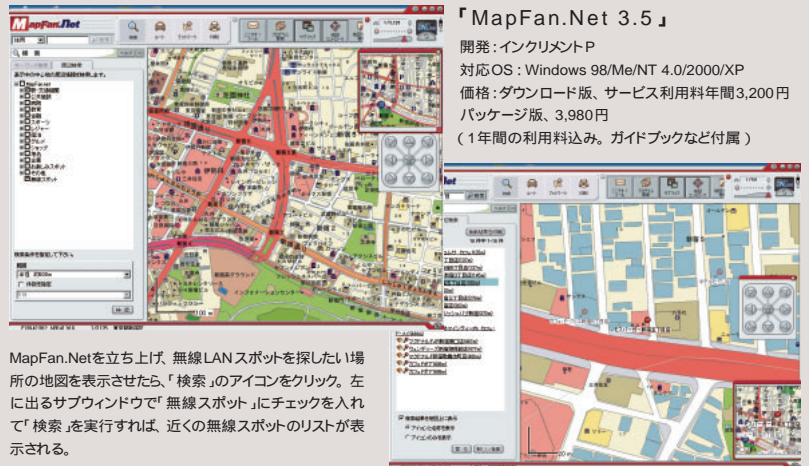
Wiナビ+のラインナップ

「MapFan.Net 3.5」で無線LANスポットを探し出す方法

インターネット上に地図データを置き、それを参照したいクライアントは常時、サーバーにデータを取りに行くというスタイルの地図ソフト「MapFan.Net」。その最新版「3.5」がリリースされたことで、このソフトからWiナビに収録された1500件の無線LANスポットを検索できるようになった。

ほかにも、地図表示スピードが大幅に向上しているなど、「3.5」になったことで改善された点は多くある。これまで、小さな地図データを順次やりとりしていたのだが、3.5では大きな地図データを一気にダウンロードして、クライアントのマシンに表示できるようになっている。これにより、細かい範囲の地図が順次表示されるのではなく、広い範囲の地図が瞬時に表示されるようになっているのだ。さらに、このソフトは常時地図データを読みに行く仕組みなので、新しい無線LANスポットができたとしても、そのデータはサーバー上で更新され、ユーザーは常に最新の情報を参照できるといううれしい機能だ。

MapFan.Net 3.5で無線LANスポットを探せ



MapFan.Netを立ち上げ、無線LANスポットを探したい場所の地図を表示させた後、「検索」のアイコンをクリック。左に出るサブウィンドウで「無線スポット」にチェックを入れて「検索」を実行すれば、近くの無線スポットのリストが表示される。

「MapFan.Net 3.5」

開発：インクメントP
 対応OS：Windows 98/Me/NT 4.0/2000/XP
 価格：ダウンロード版、サービス利用料年間3,200円
 パッケージ版、3,980円
 （1年間の利用料込み、ガイドブックなど付属）

リストは、現在表示している地図の中心点に近いスポットから順に表示。そのスポットまでの距離も表示される。地図には検索した無線LANスポットの位置が「ピン」で表されるので、地図の縮尺を上げて、近くの無線LANスポットまでの道を確認しよう。



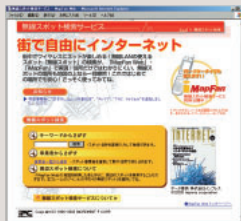
左上の検索窓からも無線LANスポットを探せる。検索対象を「スポット」にして、住所などのキーワードを入力すれば、そのキーワードに該当する無線LANスポットがリスト、地図で表示される。ちなみに写真には新宿3丁目付近の無線LANスポットを検索したところ。

無線LANスポット検索はさらに高度に進化する

もちろん、「MapFan.Net」以外にも、「Wiナビ」に掲載されている無線LANスポットを検索する方法はある。たとえば、「Wiナビ+」の画面左にある、「無線LANスポット検索」のコーナー。ここではキーワードを入力することで、無線LANスポットを検索できる。さらに詳しく無線LANスポットを探したいなら、リンクされている「MapFan Web」を使うといいだろう。

さらに出先で無線LANスポットを検索するのなら、iモードの「iMapFan」もしくはJ-フォンの「ロコガイド」を利用するのがいい。使い方は右に記しているのので、それに沿って、今いる場所からもっとも近い無線LANスポットを探し出そう。

「MapFan Web」



インターネット上の地図検索サイト「MapFan Web」なら、「Wiナビ」のデータを使って高度な無線LANスポット検索も可能だ。
[URL http://www.mapfan.com/musen/](http://www.mapfan.com/musen/)

「Wiナビ」のデータは、もちろんiモード版の地図検索サービス「iMapFan」でも利用可能。

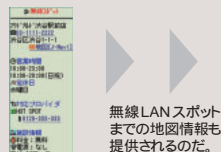
操作方法(iモード)

〔メニューリスト>交通/地図/旅行>iMapFan地図〕
 〔iエリア>エリア選択>iMapFan地図〕〔iアプリサーチ>地図&渋滞情報>iMapFan地図〕

J-フォン「ロコガイド」



Jフォンメニューからロコガイドを選択。



無線LANスポットまでの地図情報も提供されるのだ。

ロコガイドのコンビにお役立ちから無線LANスポット検索を行うとこの情報ページへ。



この画像をJフォンのカメラ付き携帯(バーコード読み取り機能つき)で撮影すると、無線LANスポット検索のメニューにすぐに行ける!

操作方法(J-フォン)

(Jフォンメニュー>ロコガイド>コンビン・お役立ち)



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp